

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ;

創立： 1985 年 3 月 27 日; RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F;

電話： 059-383-7077; FAX： 059-383-8501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; http: //www.rotary-suzuka-west.org/

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール; 例会日： 火曜日; 例会食事： 12: 00; 例会： 12: 30-13: 30;



ロータリーは機会の扉を開く

第 1644 回例会 2020 年 11 月 10 日(火)

例会場： 鈴鹿商工会議所 4 階 大ホール

例会進行： 岸本春雄 副 S A A

点鐘： 会長 森 豊

シング： 君が代 奉仕の理想

ソングリーダー： 服部高宣会員

プログラムなどにお役に立っています。

世界有数のボランティア団体になるには、マンパワー（会員の増強）会員基盤の向上で柔軟性、ダイナミック、多様性が求められています。RI のロータリー財団は免税団体にする事で恒久基金を 20 億 2500 万ドルに目標を立てて 2025 年までに達成すると言われていています。活動の分野はインパクトの有る活動、人道的活動、ポリオ根絶の対外的最優先課題となっています。

財団の補助金を利用して今年度は知的障害者の自立を願い、鈴鹿和順学園に遊具を贈呈する予定です。

今日は世古口会員と藤田会員の卓話です。大変楽しみにしていますので宜しくお願い致します。



会長挨拶 **森 豊 会長**

皆さんこんにちは。今日は入会される伊藤雅文さんを紹介させていただきます。後ほど入会式を行いますので宜しくお願い致します。

この会場での例会が久しぶりとなります。家族親睦旅行、深谷公園の社会奉仕活動で花の植栽がありました。出席された方はお疲れ様でした。先週は、文化の日で休会となり 4 週間ぶりです。

11 月はロータリー財団月間となっています。皆さんからの温かい寄付によってポリオ根絶、奨学金

幹事報告

勇 理維子 幹事

1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

亀山 RC : 11 月 9 日 (月)・11 月 16 日 (月)

例会場が使用できないためロータリー事務所

11 月 23 日 (月) 法定休日のため休会

11 月 30 日 (月) ⇒ 11 月 20 日 (金) 創立 29 周年記念例会のためイテルノ (予定)

鈴鹿 RC : 11 月 4 日 (水)・11 日 (水)・18 日 (水)・25 日 (水) 12: 45~13: 30 新型コロナウイルス感染防止対策の為、短縮例会

鈴鹿シティ RC : 11 月 11 日 (水)・11 月 18 日 (水)

19:00～19:45 新型コロナウイルス感染防止の為、短縮例会

11月25日(水) → 28日(土) 紅葉狩り例会のため京都 東山

鈴鹿ベイRC: 11月26日(木) 特別休会

※新型コロナウイルス感染症防止のため、各ロータリークラブ例会へのビジター参加、ビジター受付はご遠慮ください。

2. 関中央ロータリークラブ事務所移転のご案内
(11月9日より)

新住所 〒501-3217 岐阜県関市下有知 1655-1
山田ビル1階D室

※ 電話・FAX・E-mail は従来通り

3. 桑名西ロータリークラブ例会場変更のご連絡
(11月例会より)

新例会場: 春日神社会館 2階

〒511-0023 桑名市本町4番地

4. 地区ガバナー事務所より、公共イメージ向上マスク100セット完売の御礼を頂戴しております。

5. 2020年11月のロータリーレートは、1ドル=104円とRI日本事務局より連絡がございましたのでお知らせします。

6. 地区ガバナー事務所より、新型コロナウイルス感染症に対するロータリーの友事務所対応の件についてご案内がありました。

7. 2019-2020年度ガバナー事務所は2020年11月30日をもって終了との連絡を頂戴しております。

8. 10月23日にご案内致しました「鈴鹿市に児童館の設置を求める署名活動」の署名用紙を持参された方は例会終了後、事務局へ提出をお願いいたします。

9. 受贈誌: 創立30周年記念誌(四日市南RC)

新会員入会式

【新会員ご紹介】

氏名 伊藤雅文様
事業所名 社会福祉法人 伊勢亀鈴会
事業所所在地 鈴鹿市八野町428-1
役職名 本部長
推薦者 世古口弘子会員



紹介者の世古口弘子さんから、伊藤雅文さんは長年福祉関係のお仕事に携わってこられ、ご交遊も深いとのご紹介がありました。又伊藤雅文さんも自己紹介をされました。加佐登町にお住まいだそうです。その後会長、幹事及び所属委員会委員長から関係書類と言葉を頂き、丁寧な入会式を終えました。



委員会報告

* 11 月度諸事お祝い

加藤 稔 親睦・家族委員長

【会員誕生日】

田中 通会員, 岩崎 透会員

【結婚記念日】

世古口弘子会員, 森 豊・久美子様



* ロータリーの友 11月号紹介

岩崎 透 クラブ広報委員

今月、広報委員会委員として雑誌、会報の作成を担当することになりました。今日は雑誌のご紹介ということで、5分程お付き合いよろしくお願いたし

ます。さて、ロータリーの友11月号P4のCONTENTSのページを開きますと、従来通りRI会長メッセージ等々の案内が記載されています。P3の会長メッセージには地域社会、対話、多様性、公平性、包括性、四つのテスト、信仰等に、言及され、これらすべてを包みこむロータリーの心の大きさ、素晴らしさを称え、扉を今より更に開きましょうと訴えておられます。又、特集ロータリー財団月間としてP7に**グローバル補助金**について案内しています。ご一読をお願いします。少し変わったところでP18に**どうなった？例会**として、新型コロナウイルス感染症の影響調査結果が報告されています。内容は日本国内34地区対象に、アンケート形式で調査をした。2247クラブ中1247クラブの回答があった。コロナで休会しなかったクラブは2.8%。休会したクラブの、**休会時期は3月上旬が断突に高かった**ようです。再開時期に関しては回数を減らして再開したが27.9%、元通りに回復した時期は、6月上旬が最多となっていました。我がクラブの行動も普通であったということになります。休会で未使用となった例会開催費用については、クラブ会計に保留が65.5%だそうです。

もう一つ変わったところでは、やはり特集でp32に大人の着こなし図鑑として“ビジネスパーソンのジャケット”として、テーマを“ジャケパン”として紹介しています。気楽に読ませて頂きましたが、実は私は10月31日NHKBS3TVで極上の京都「秘めやかな極上の京都」を見たところでした。いわゆる京都人の最高の社交界の茶懐石の様子でしたが、集まった皆さんは普段から親しいお方ばかりなのですが、この日ばかりは服装は着物に袴、或いはタキシード着用で、席には由緒ある飾り物、床の掛物、花入れ、食事のお道具等、一切超一流仕立

て、勿論食事も超一流、純粹な和式、それでも立席で、緊張感あふれる空気の中で、砕けた品の良い挨拶会話が交わされていました。歴史文化の薫る緊張感溢れる中で、それを打ち破る砕けた雰囲気と会話、私は久々に日本文化の有り様、神髄に触れた思いで興奮していた時でした。ジャケパンを拝見して、反射的に、砕けた文化も確りとした文化の基本があつてこそ、と強く思いました。砕けた文化も、本物の文化も共に楽しい。あれを味わえば、これも味わいたいと欲深い気持ちで、ジャケパンを拝見しました。昔、我がクラブに茶道クラブがありました。

四日市や名古屋の茶懐石の席に出させていただきました。そうして、らしい雰囲気を体験させていただきました。ロータリーで杉崎さんにお会いした時「彼女はお茶の先生で、且つ親睦委員長でもいらっやいますので」つい、近くで茶懐石などを頂く席をご紹介して頂く事できませんか？と話し掛けをしてしまいました。他愛のない話になりましたが、今日はこれで終わりとさせていただきます。

* 次期米山奨学生世話クラブ受入説明会の報告

野間芳実 米山記念奨学会委員長



地区での教育研修の報告をされました。

出席報告

藤田 充 出席委員



正会員 37 名中 23 名出席. 出席率 : 79.31%

ニコニコボックス報告

森 喜代造 親睦・家族委員



順不同・敬称略

※印 多額

※**世古口弘子** : 小林さんを偲んで卓話をさせていただきます。山崎ていじさんは東京ですのでご無礼します。

森 豊 : 伊藤雅文さん、入会おめでとうございます。世古口さん、藤田さん卓話をよろしくお願いいたします。

勇 理維子 : 伊藤雅文様ようこそ鈴鹿西ロータリークラブへ。歓迎致します。

岸本春雄 : 伊藤さんの入会をお祝いします。

野間芳実 : 伊藤雅文様の入会を歓迎して。

服部高宣 : 伊藤さんようこそ。よろしくお願いいたします。

柴田友美 : 11 月はロータリー財団月間です。60 セントで 1 人の子供をポリオから守ることができます。よろしくお願いいたします。

沖 俊成 : 伊藤雅文様の入会おめでとうございます。

田中 通 : 文化の日で 47 歳になりました。

・伊藤さんご入会おめでとうございます。

岩崎 透 : 伊藤様ご入会歓迎致します。

加藤 稔 : 伊藤さん入会おめでとう。

若林忠義 : 伊藤さんの入会を歓迎します。

森 喜代造 : 伊藤さん入会歓迎申し上げます。

世古口会員、藤田会員卓話ありがとうございます。

本日のプログラム

「会員卓話」

“小林 充ロータリーアンを偲んで”

世古口 弘子会員



令和 2 年 6 月 1 日、貴方はご逝去されました。

あまりにも突然の知らせで頭が真っ白になり、この人は何を言っているのだろうか？と自分の耳を疑いました。確かに何週間か連絡がとれず、どうされたのかしら？とっていました。でも、いき

なりご逝去のお知らせとは・・・色々な思いが頭をよぎりました。ご時世のコロナ事情もあり、葬儀も家族葬でと伺いましたが、まだ信じられずにおりました。葬儀の写真で貴方のお顔を拝見して、やっと頭と心が一つになり落ち着きを取り戻すことが出来ました。最後に貴方からの電話にでることが出来なかった。それがとても悔やまれてなりません。

何が言いたかったのか。何か聞いてほしかったのか。今では知る由もありません。

私と小林さんが知り合いましたのは、今から 41 年前の元衆議院議員の坂口先生の政経パーティでございました。それからのご縁でビジネスパートナーとして本当にお世話になりました。当時の私は起業なんて無縁の主婦でございました。医者の世界しか知らない私にとっては全てが新鮮で、こんな巡りあわせがあるとは考えてもおりませんでした。

今の私がございますのは小林さんに助けて頂いたお陰でもあり心から感謝致しております。介護福祉施設を建設した当時は、以前にもお話し致しましたように沢山の問題がございました。ゼロからの事業、地域住民様との事、道路事情の問題、そして人間関係、何もわからぬ世界に飛び込み何度もくじけそうになり、何度も涙しながら、やっと軌道に乗せることができた陰には小林さんのお力添えがあったからでございます。

小林さんは伊勢亀鈴会のほかにも多方面にてご活躍されておりました。三重県社交飲食生活衛生同業組合会長、高野山総代、日中友好さくら友の会会長、三重県相撲連盟会長、社交業では全国の副会長も務め、日本中を飛び回っていましたね。この春の叙勲は旭日双光章を受賞しましたね。とても名誉な事と喜ばれていましたね。

高野山には信仰が深く年に 4、5 回訪れていまし

たね。今年初めに数名で行った時は、足の悪い私の手を引いて下さいました事忘れません。中国へは毎年、桜の植樹に訪れて友好を深めて参りましたね。鈴鹿にも念願でありました展示ルームを中国の要人の方々をお招きして開かれましたね。お相撲は名古屋場所、両国国技館、よくご一緒させて頂きました。皆様から頼まれてチケット予約も大変でしたね。でも面倒見の良い小林さんは断ることなく喜んでお引き受けされていたことを思い出します。中でも鈴鹿に夏場所の部屋を構えた追手風部屋とは長いお付き合いになり、応援していた力士たちも成長致しました。遠藤関は髪を結ぶ事の出来ない頃からの応援でしたよね。可愛がっていた大栄翔や飛猿、小林さんの他界したこの夏、とても伸びて活躍しましたよ。選挙で知り合い、選挙の度に熱くなり言い合い、口喧嘩もしましたね。坂口先生に後援会長として 27 年お仕え致し、信頼関係を築き、最後は理解しあえましたね。小林さんは熱くもなりますが、控え目な所もある方でした。そしてとても忙しく何事にも熱心に取り組まれるお方でもございました。

約 15 年前になりますが、このロータリークラブにお誘いを頂き不安でいっぱいでしたが、勇気を出して入会してみて本当に良かったと思っています。皆さんと一緒に過ごした例会、奉仕活動、家族例会、旅行。小林さんとの最後の旅行は、鵜飼いを見に行きましたね。鳥好きの小林さんは笑ってばかりで楽しかったです。もしかしたら、あの時、既に調子が悪かったのでしょうか。体調の事は何も話されなかったもので、本当に信じられませんでした。小林さんは女性でも気が付かないようなところに心配りが出来て、アドバイスを下さる優しいお方でした。私の方が年上ですのでまさか先立たれるとは、こんな寂しい想いをすると考えてもみませんでした。

コロナという 100 年に一度と言われる大災にめぐり逢い外出もできず、一人になるとネガティブにまだまだ落ち込むことの多い日々です。一時は全て辞めてしまおうかとも思いましたが、ロータリーの皆様が支えて下さる・・・と、励ましのお言葉を沢山頂戴致しましたので、どうにか立ち直ることができ今、やっとお話し出来るようになりました。自分が先に逝った方がどれだけ楽だったかと今でも思います。2017 年度の会長のお話も、皆様が協力してくださるし、女性初の会長となるからと小林さんが勧めて下さったからです。実際に服部幹事さんには大変お世話になりました。想い出は尽きませんが、小林さんを偲んで卓話とのお話しを頂いたときは正直な気持ちは悩みましたし、辛かったです。ですが、ビジネスパートナーとして人生の半分を共にして支えて頂いた方です。私が卓話を断る理由がございませんでした。小林 充ロータリーアンには感謝と敬意を表する事しかございません。本当にお世話になりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

本日はお時間を頂戴しまして誠にありがとうございました。

“私の消防団活動から 60 年振り返り”

藤田 充会員

私が入団した時は鈴鹿市が西部、中部、南部と 3 つに分かれていました。団長の席をねらい、長谷川清一さんと林 清九郎の二人の話がなかなかつかなかった。その時誰かが幹部皆んな辞めてしまえとの声があり、皆さんが辞める事になりました。その時私が議長をしておりました。さて、誰が次の団長になるか皆さんに問いかけました。議長の藤田になれとの声、とてもそんな器ではないと、何度か断りましたが聞き入れてくれません。平成 7 年から平成 31 年 3 月まで全体で 60

年間で団長を 24 年間勤める事ができました。多くの皆さんに助けられ今日の私があると思います。心からお礼を申し上げ私の挨拶とします。

***平成 16 年 藍綬褒章受ける 昭和天皇

***令和 2 年 瑞宝双光章受ける 令和天皇

SAA の皆さん



会報作成担当：岩崎 透